

平成18年9月15日

## 近畿財務局長談話

—(株)紀陽銀行と(株)和歌山銀行の合併認可等について—

1. 本日、(株)紀陽銀行と(株)和歌山銀行の合併に関し、銀行法第30条の規定に基づき、金融庁長官が認可を行い、近畿財務局長から認可書を交付した。
2. また、預金保険機構及び(株)紀陽ホールディングスにおいては、金融機能の強化のための特別措置に関する法律第15条の規定に基づき、内閣総理大臣に対し、自己資本の充実のために行う株式の引受けに係る申込みを行っていたところであるが、本日、同法第17条の規定に基づき、当該株式の引受けを行うべき旨の決定がなされたところである。
3. 当局としては、合併後の新銀行が、今般の資本増強を契機に、一層の収益力強化及び効率化を実現し、地域における円滑な資金供給と利用者利便の向上を図ることを通じて、地域経済の発展に積極的に貢献していくことを強く期待している。

照会先	近畿財務局理財部 金融監督第1課 電話 06-6949-6369
-----	--

合併する銀行の概要（18年3月期）

	紀陽銀行（地銀）	和歌山銀行（第二地銀）
本店所在地	和歌山市本町1丁目35番地	和歌山市七番丁24番地
代表者	取締役頭取 片山 博臣（かたやま ひろおみ）	取締役社長 上野 隆司（うえの たかし）
役員数	14名（18年6月30日現在）	8名（18年7月3日現在）
職員数	1,686名	447名
店舗数	94店舗（和歌山県62、大阪府30、奈良県1、東京都1）	31店舗（和歌山県21、大阪府8、奈良県2）
預金	25,828億円（32位/64行中）	3,721億円（42位/47行中）
貸出金	17,831億円（33位/64行中）	2,663億円（44位/47行中）
自己資本比率	（単体）8.59%	（単体）8.90%
（国内基準）	（連結）8.60%	（連結）9.01%
業務純益	205億円	10億円
経常利益	18億円	▲105億円
当期純利益	51億円	▲123億円
再生法開示債権額	1,247億円	301億円
再生法開示債権比率	6.82%	11.23%